

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	小出診療所セルフレジ導入事業
事業期間	令和2年12月11日～令和3年3月3日
事業費	1,188,000円
事業対象	にかほ市国民健康保険 小出診療所
実施方法	直営
事業目的	非接触型セルフレジを導入し、決済方式をセルフ方式及びキャッシュレス決済に対応することで、患者と職員における感染拡大防止を図る。
事業概要	診療代を支払う際に、職員は直接現金に触れないため、衛生的でウイルス等の感染防止になり、患者にも安心感を与える。
スケジュール	令和3年 1月19日 業務執行 2月9日 入札 → 業者決定 2月10日 契約締結 3月3日 着手 3月3日 完了 → 完成検査 3月4日 利用開始
効果検証	新型コロナウイルスの感染拡大により患者の意識は大きく変化し、医療機関には、患者・医療従事者双方の感染リスクを低減させる取り組みが求められるようになった。こうした状況を受け、感染リスクの回避の観点から非接触型セルフレジを導入したことで、現金に直接触れないので、新型コロナウイルス感染症を含む、様々な感染症への対策となっている。